学校番号	T1202

令和８年度　総合科

教科	総合	科目	産業社会と人間	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	特になし						
副教材等	学校作成教材・プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・こんにちは！産業社会と人間では、世の中にある様々な問題についての理解を深めながら、将来自分のやりたいことを見つけていく科目です。
高校生になった今、わたしたちを取り巻いている世の中の動きを知ることで、自分に将来何が出来るのかを考えていきましょう！

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・人間としての生き方の探求、特に自己の生き方の探求を通じて、職業を選択し、決定する場合に必要な知識と進路決定に必要な技能を養う。
【思考力、判断力、表現力等】
・自己を確立し、自分で判断し自分で行動できる姿勢を養うとともに、他者に伝えることもできる。
【学びに向かう力、人間性等】
・自己の進路実現など生涯にわたって学習の取り組む意欲や態度の育成に関連付けて、積極的に取り組もうとしている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代社会の諸問題について理解し、正しい知識を持っている。 働くことの意義や進学の目的について理解し、高校での学習の大切さについて理解している。	自らのことについて他者に伝えることが出来る。 現代社会の諸問題について自分の意見を持ち、その問題に対する自分の考えや自分に何ができるかを、作文やクラス内発表により他者に伝えることが出来る。	自らのことについて他者とコミュニケーションを取りながら伝えるようとしている。 現代社会の諸問題について自分の意見を持ち、その問題に対する自分の考えや自分に何ができるかを、作文やクラス内発表により他者に分りやすく伝えるようと取り組んでいる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	自分と生活	・オリエンテーション （産業社会とは） ・自己を見つめる ・自分史の発表 ・高校生活の目標 ・スクールライフプラン作成	a:学校生活の目標や、やらなければならないこと、気を付けなければならないことについて理解している。 b:自己のことについて他者とコミュニケーションを取りながら伝えることができる。 c:産業社会について関心を持ち、意欲的に問題に取り組んでいる。 自己のことについて他者とコミュニケーションを取りながら伝えようと取り組んでいる。	ワークシート	・ワークシート ・授業内発表	・ワークシート ・授業内発表
	産業の発展と社会の変化	・情報社会について ・社会生活と地球環境問題 ・福祉・ボランティア活動 ・少子高齢化社会について	a:情報社会の弊害や、昨今問題となっている地球環境問題や高齢社会の原因と問題点についての正しい知識を持っている。 b:テーマとなった問題に対して自らに出来ることを他者に発表できる。 c:テーマとなった問題に関心を持ち、自らに出来ることは何かを考えようとしている。また、それを他者に伝えようと取り組んでいる。	ワークシート	・ワークシート ・授業内発表	・ワークシート ・授業内発表

後期	進路と自己実現	・職業とライフスタイルについて ・上級学校の種類について ・勤労・就職の意義について ・職業と自己の適正	a:働くことの意義や進学の種類について理解し、高校での学習の大切さについて理解している。 b:健全な勤労観を持ち、自らの考えを述べることが出来ている。 c:自分の就職や学校選びに主体的に取り組み、自らの考えを述べようと取り組んでいる。	ワークシート	・ワークシート ・授業内発表	・ワークシート ・授業内発表
	プレゼンテーション	・自身のライフプランについて考える。 ・プレゼン講座 ・ライフプランのプレゼンテーション	a:自身のライフプランについての具体的な目標を持っている。プレゼンテーションに必要なツールや視覚効果について理解している。 b:自らのライフプランについて、スライドや画像を効果的に交えながらプレゼンテーションを通して他者に伝えることが出来る。 c:自らのライフプランについて、スライドや画像を効果的に交えながらプレゼンテーションを通して他者に伝えようと取り組んでいる。	プレゼンテーション	プレゼンテーション	プレゼンテーション

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度